

◆ 【日本体育協会総合型地域スポーツクラブ公式メールマガジン】
◆ 第 64 号 平成 23 年 2 月 21 日発行

このメールは本会HPより登録された方々へ配信させていただいております。
配信停止設定は、メール後方のご案内をご確認ください。
現在の登録件数：3,477 件

*****☆目次☆*****

【1】特集 <やめない会員を増やす「帰属意識」>

ドイツのクラブライフにみる「帰属意識」

(関西国際大学 佐藤由夫)

「当事者意識を育むクラブワークの方法と課題」

(立教大学 松尾哲矢)

<事例>スポネット常念(長野県安曇野市)

～安曇野を味わいながら地元の良さを発見～

<事例>二島コミュニティクラブ(山口県山口市)

～「手挙げ方式」が育む当事者意識～

【2】若手クラブ仕事人の夢メッセージ(市川裕代さん)

【3】総合型クラブがある町の「わがまち自慢！」(5)

私達の宝物～「小畑川」という川が地域をつなぐ～

京都府長岡京市「長岡第九小学校区」(ふるさとスポーツクラブ)

【4】助成金情報(応募締切 2011 年 3 月 31 日までのもの)

【5】メールマガジン次号の予告

★お知らせ★

●メールマガジンのご意見・感想、ご希望をお寄せください!

●公式メールマガジンへの登録をお勧めください!

【1】<特集> やめない会員を増やす「帰属意識」

■■■■■

■クラブライフの根本は「帰属意識」にあるのかもしれませんが。

一体感といった「帰属意識」があるから結果的に会員は継続し、「私のクラブ」という当事者意識でクラブを支えてくれます。

では「帰属意識」は、どのように育まれるのでしょうか？

地域で生活を楽しむ場としてクラブへの帰属意識が根付いているドイツの事例、社会学からの育む視点、また日本のクラブ事例を参考に、「帰属意識」を育むポイントを学びます。

ぜひぜひ、ご覧ください！

●ドイツのクラブライフにみる「帰属意識」

(関西国際大学 佐藤由夫)

1. はじめに（ドイツのスポーツクラブ）
2. クラブとのおつきあい
3. 積極的な参画によって培われる帰属意識
4. クラブ物語とシンボル
5. 終わりに（生涯にわたってクラブ三昧）

▼文章全体と写真はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20110221152844_4.pdf

●「当事者意識を育むクラブワークの方法と課題」

ークラブで「居場所感」「一体感」「当事者意識」をどう育むかー

(立教大学 松尾哲矢)

1. 「つきあいの流儀」とクラブワーク
2. 当事者への道と「ワレワレ空間」
3. クラブワークとスポーツ空間の創造

▼文章全体と図はこちらか

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20110221152844_5.pdf

●<退会率の低いクラブ事例>

スポネット常念（長野県安曇野市）

～安曇野を味わいながら地元の良さを発見～

▼文章全体と写真はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20110221152844_6.pdf

●<「わがクラブ」意識が高いクラブ事例>

二島コミュニティクラブ（山口県山口市）

～「手挙げ方式」が育む当事者意識～

▼文章全体と写真はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20110221152844_7.pdf

【2】若手クラブ仕事人の夢メッセージ（市川裕代さん）



◆総合型クラブの仕事を本業としている若者を紹介する連載です。

若さは実年齢と関係ありませんが、ここではおよそ35歳以下。

今月は、結婚を機に新潟県へ移り住み体育指導委員の活動がきっかけで「新発田市総合型地域スポーツクラブ とらい夢」のクラブマネジャーになった市川裕代さんを紹介します。

元教員の市川さんは、クラブと家庭が結びつくことで、地域で子どもを育てる環境をつくりたいという夢があります。

若い人がどのように考えて仕事に取り組み、がんばっているのか、次の世代を育てていく大人のあなたは必読です！

若い人に希望を与え、支持されるクラブでありたいですね。

▼文章全体と写真はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20110221153126_4.pdf

▼「NPO 法人新発田市総合型地域スポーツクラブ とらい夢」

HPはこちらから

<http://www.trymu.com>

【3】総合型クラブがある町の「わがまち自慢！」（5）

私達の宝物～「小畑川」という川が地域をつなぐ～

京都府長岡京市「長岡第九小学校区」（ふるさとスポーツクラブ）



■この連載では、総合型クラブがある町の「地域の宝物」を紹介していただきます。

地域に対する愛着や誇りは、クラブづくりがうまくいく土台。地域の伝統文化、食、農産物、歴史・史跡、産業、人物など、次世代に引き継ぎたい、地域を象徴する「宝物」を再認識し、クラブで活用すれば、愛着や誇りをもたらす仕掛けになります。

第5回は、8世紀の10年間、首都があった歴史のある京都府長岡京市。

「長岡第九小学校区」は長岡京市の東部にあり、農村と都市が混在した地域です。校区を分断して流れる「小畑川」の大掃除

「小畑川クリーン大作戦」は、新旧住民をつなぐ夏の恒例行事です。

この校区にある「ふるさとスポーツクラブ」のクラブマネージャーであり、近畿ブロック地方企画班員の立野誠次さんによる紹介です。

▼文章全体と写真はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20110221153025_4.pdf

▼「ふるさとスポーツクラブ」HPはこちらから

<http://www.geocities.jp/furusatosc2007/index.html>

【4】助成金情報（応募締切 2011年3月31日までのもの）

▼URCAまちづくり企画支援事業（2月28日まで）

（以下、トップページの「協会からのお知らせ」参照）

<http://www.urca.or.jp/index2.htm>

▼2011年度（第9回）ドコモ市民活動団体への助成（3月31日まで）

<http://www.mcfund.or.jp/modules/d3blog/details.php?bid=54>

【5】メールマガジン次号の予告

<トピック> 平成22年度「SCステーション」に新しく増える

Q&A 22個を紹介します。

<連載> 全国協議会がめざすもの など

■発行予定日；2011年 3月22日（火）

★お知らせ★

●メールマガジンのご意見・感想、ご希望をお寄せください！

いつもご愛読いただき、ありがとうございます。
ご意見・感想はもちろん、クラブ関係のイベント情報、
「こんなテーマや情報を取りあげてほしい」などご要望が
ありましたら、お気軽にお寄せください！

▼送付先メールアドレスはこちら

sc-info@japan-sports.or.jp

●公式メールマガジンへの登録をお勧めください！

公式メールマガジンをご愛読いただき、ありがとうございます。
おかげさまで、現在約3,500の登録をいただいております。

このメールマガジンは、関係者はもちろん、クラブに少しでも
関心のある方、会員の方、どなたでも無料でお送りいたします。

メールアドレスをお持ちであれば、すぐに登録できます。
個人情報は一切入力しません。退会も簡単にできます。

登録方法は下記にありますので、本メールマガジンの登録を
周りの方にお勧めください。よろしく願いいたします。

【公式メールマガジン登録方法】

- 1) 日本体育協会 HP のトップページの右にある「総合型地域
スポーツクラブ公式メールマガジン」をクリック
- 2) 「登録・退会」をクリック
- 3) 「登録する」をクリック
- 4) 登録フォームに、お持ちのメールアドレスを入力（2回）
- 5) 登録確認画面へ（完了）

▼メールマガジンの登録（無料）はこちらから簡単にできます。

周りの人にもぜひ登録をオススメください！

<http://www.japan-sports.or.jp/local/mail/index.html>



☆☆☆ メール配信サービスのご案内 ☆☆☆



◆メールマガジン配信停止(退会)ご希望の方は、こちらから◆

<http://www.japan-sports.or.jp/local/mail/>

※お客様のメールアドレスが変更になる場合は、上記ページで一度退会処理をされた後、再度登録手続きを行ってください。

◆当メールは送信専用で配信されており返信できません◆

Copyright (c) Japan Sports Association. All rights reserved